



◇学校教育目標◇

「考える子 思いやりのある子 がんばりぬく子」

城北小だより

春休み直前号

令和6年3月21日

さいたま市立城北小学校

TEL 048-757-5391

児童数699名

1年間ありがとうございました

校長 中村 篤

3月1日に「ありがとう 感謝の気持ちを伝えよう」のスローガンの下、6年生を送る会（以下、6送会）を実施しました。実に数年ぶりの対面での実施です。下級生が作った紙皿のペンダントが1年生から6年生に贈られ、お返しに6年生から下級生にミシンで縫った手作り雑巾が贈られました。両方とも一生懸命心を込めて手作りしたのだなと思うと、胸がきゅんとなりました（6時間目に6年生の教室の前を通ったところ、ペンダントを着けている子がいました。またきゅんとなりました）。

また、6送会の中で、下級生からの感謝の言葉と歌のプレゼントがありました。歌った曲は「ありがとうの花」という曲です。小学校5年生の教科書にも載っている有名な曲で、NHK「おかあさんといっしょ」の7代目「歌のお兄さん」の坂田おさむ氏が作詞・作曲された曲です。その歌詞がとても素敵なのでご紹介します（1番のみ）。

6送会では、歌詞が城北小バージョンにアレンジされたものになっていて、6年生への感謝の気持ちがたくさん込められていました。この曲の素敵なのは、「ありがとう」という言葉でみんなが笑顔になる様子を「花が咲く」と表現しているところや、その笑顔はたんぽぽの綿毛のように遠くまで飛んでいき、いっぱい広がっていくと表現しているところです（あくまでも私見です…）。今月の校長講話では「誰かにしてもらったことを『当たり前』と考えるのではなく、ぜひ『感謝の気持ち』を

もって『ありがとう』をたくさん言ってください」という話をしました。「ありがとう」は魔法の言葉です。言われた人も、言った本人も気持ちが温かくなります。城北小学校の子どもたち全員が感謝を伝えられる人になってくれることを願っています。

6送会の最後は6年生の迫力あるアフリカン・シンフォニーの演奏と大きな旗を振りながらの下級生へのエールで幕を閉じました。今回も心に残る、素晴らしい6送会でした。

今年度も残りわずかです。無事に令和5年度を終えることができるのも、保護者や地域の皆様のご支援・ご協力のおかげと教職員一同、感謝申し上げます。新年度につきましても、どうぞよろしく願いいたします。1年間ありがとうございました。

ありがとうの花 作詞・作曲 坂田おさむ

ありがとうって言ったら みんなが笑ってる
その顔がうれしくて 何度もありがとう

町中に咲いてる ありがとうの花
風に吹かれ 明日に飛んでいく

ありがとうの花が咲くよ
きみの街にも ほらいつか

ありがとうの花が咲くよ
みんなが笑ってるよ



◆◇悩みを相談できる相談窓口◇◆

学校生活のことや友達関係のことなど、様々な悩みを相談できます。悩みを聞いてもらうだけで、気持ちが軽くなることがあります。一人で悩まず、ぜひ相談してください。

■さいたま市24時間子どもSOS窓口 0120-0-78310（毎日24時間）

■その他 さいたま市には様々な相談窓口があります。

「相談窓口のご案内」<https://www.city.saitama.jp/002/001/016/001/p033924.html>

※学校HPのトップページにもリンクバナーがありますので、そちらからもご覧いただけます。